

請願・陳情 文書表

7・4定

陳情第42号

受 付 年 月 日	7. 1 1. 2 7	付 託 委 員 会	民 生
提 出 者	●●●●●●●●●●●●●●●● ●● ●●		
紹 介 議 員	—		
提 出 者 か ら の 説 明 希 望 の 有 無			有 ・ ☐ 無
件 名 と 要 旨			
(件 名) 外国人介護士優遇政策の即時見直しと、日本人介護士の待遇改善を最優先とする制度改革を求めることについて (要 旨) 現在、全国の自治体において、外国人介護士に対して多額の税金支援や住居提供、生活補助など、日本人介護士には適用されていない特別待遇が広がっている。この不均衡は、介護現場で働く日本人に大きな負担と不公平感を生じさせている。 本陳情は外国人を排除するものではなく、日本の介護を支える日本人介護士の待遇改善と、地域福祉の質を守るための制度見直しを求めるものである。 外国人介護士には、年間370万円規模の税金支援や住居支援などが実施されている一方、日本人介護士には同様の支援が行われていない。この状況は、現場の離職率の上昇、介護の質の低下、地域の人材不足の悪化を招いている。 日本人介護士が安心して働き続けられる制度整備が急務である。 以上の趣旨から、次の事項について陳情する。 陳情事項 1 介護制度における外国人への特別優遇措置を全面的に見直すこと。 2 日本人介護士の待遇改善（処遇改善、給与水準、労働環境整備）を最優先に制度改正すること。 3 全国的な制度見直しについて、国及び北海道に対し必要な要請を行うこと。			